

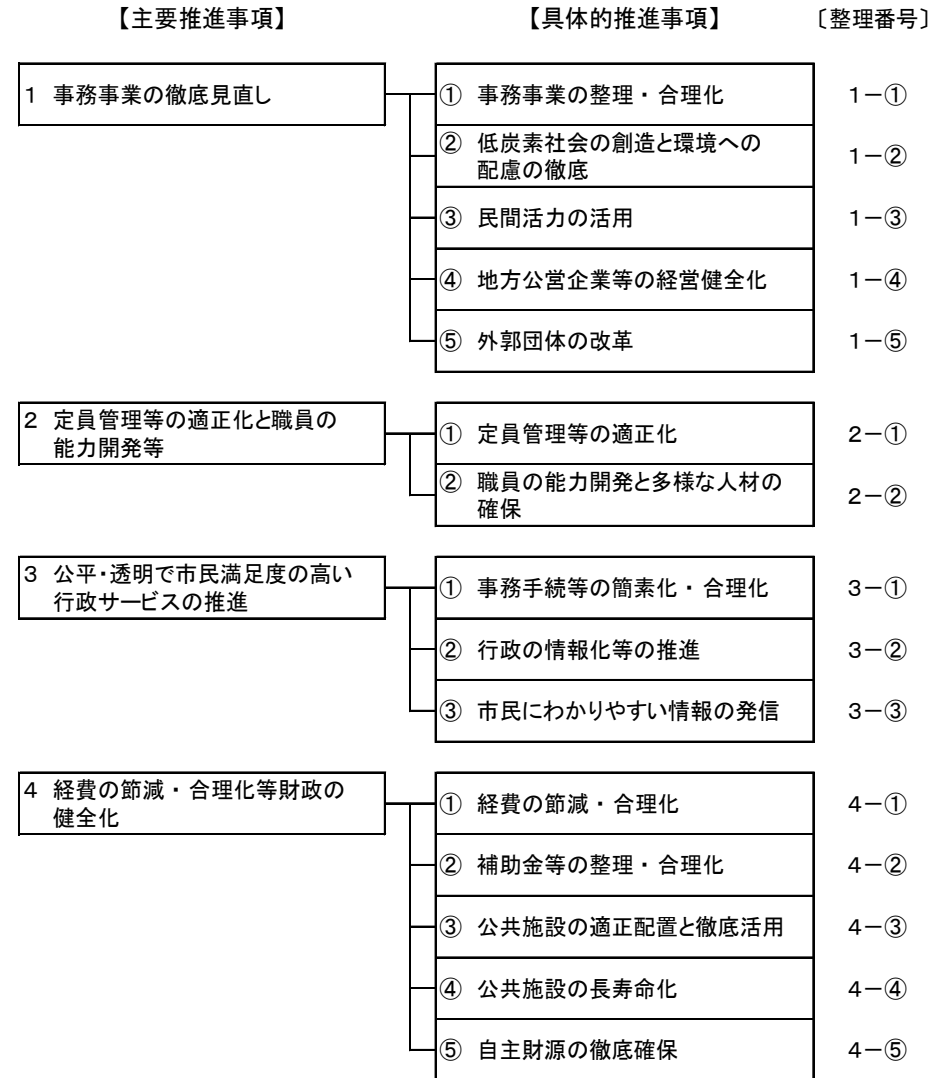
第5次越谷市行政改革  
平成26年度実施状況報告書

平成27年8月  
越谷市

# 目次

1	第5次行政改革大綱実施計画等実施状況	1
2	実施状況一覧(平成26年度末現在)	2
	(1) 実施計画	2
	(2) 実施計画以外	3
3	個別取組項目	4
	(1) 実施計画	4
	(2) 実施計画以外	12
4	財政的効果額一覧(平成26年度実績)	15
	(1) 実施計画	15
	(2) 実施計画以外	16
5	取組別財政的効果額累計	18

## 第5次越谷市行政改革大綱実施計画 体系図



## 1 第5次行政改革大綱実施計画等実施状況

越谷市では、今後も厳しい財政環境が見込まれる中で、第4次総合振興計画の着実な推進を図り、市民満足度の高いまちづくりを進めるため、平成23年度から平成27年度までを計画期間とする第5次行政改革に取り組んでいます。

第5次行政改革では、「事務事業の徹底見直し」をはじめ、「経費の節減・合理化等財政の健全化」など、大綱で掲げる推進事項に基づき、26項目の取組を実施計画に位置付けています。

計画期間の4年目となる平成26年度の進捗状況は、「実施」23項目、「着手」1項目、「検討」2項目、進捗率(実施項目数/全項目数)は、88.5%でした。

また、「実施」の項目のうち、財政的効果を算出した取組の効果額の合計は、約6億4,200万円で、実施計画に位置付けていない取組の効果額を含めると、約7億3,100万円になります。

このことにより、平成23年度から平成26年度までの取組による効果額の累計は、約25億2,100万円となりました。これらの経費削減や歳入確保の取組により得られた財源、あるいは業務の質的向上等を通じて、市民の皆さんへのサービスの充実や将来にわたるまちづくりの一層の推進を今後とも適切に図ってまいります。

### ○ 財政的効果額

平成26年度実績 7億3,107万円

#### 〔主な取組と効果額〕

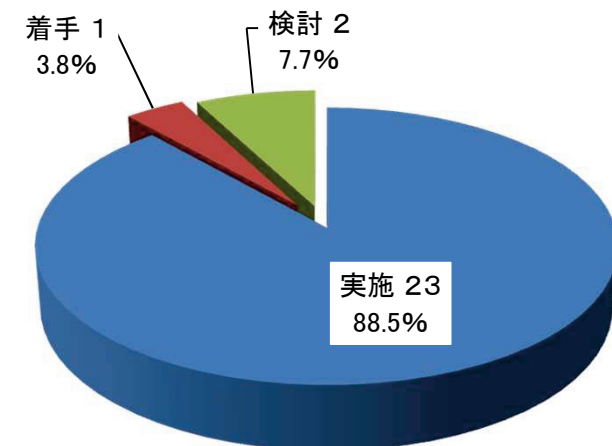
- ・民間保育園の整備促進【6億4,201万4,000円】
- ・敬老祝金の見直し【5,940万3,000円】
- ・老人福祉センター利用者送迎バスの見直し【1,911万8,000円】
- ・行政財産の貸付による収入確保【658万円】

平成23～26年度 累計 25億2,116万1,000円

※財政的効果額は、各取組による経費削減額又は歳入確保額から、その実施に要した投入経費を差し引いた実質効果額によるものです。

また、各年度における効果額については、その年度に新たに生じた(又は初出となった)分のみを計上し、既往の取組分の効果額を毎年度累積的に上乗せする方法は採っていません。

実施状況(平成26年度末現在)



実施: 具体的な取組を実施したもの(継続実施中のものを含む)

着手: 具体的な取組に向けて着手したもの

検討: 実施方法等を検討中のもの

## 2 実施状況一覧(平成26年度末現在)

### (1) 実施計画

実施状況の区分

実施	具体的な取組を実施したもの(継続実施中のものを含む)
着手	具体的な取組に向けて着手したもの
検討	実施方法等を検討中のもの

主要推進事項	具体的推進事項	取組名 (カッコ内は当該取組項目の掲載ページ)	実施状況			
			実施	着手	検討	
1 事務事業の徹底見直し			小計(10)	9	0	1
			割合(%)	90.0	0.0	10.0
	① 事務事業の整理・合理化			—	—	—
	② 低炭素社会の創造と環境への配慮の徹底	1 低炭素社会の創造と環境への配慮の徹底(P4)		○		
		2 低炭素社会貢献型機器の導入(P4)				○
	③ 民間活力の活用	3 障害者就労訓練施設の指定管理者制度の活用(P5)		○		
		4 民間保育園の整備促進(P5)		○		
		5 子育てサロンの推進(P6)		○		
	④ 地方公営企業等の経営健全化	6 公共下水道における水洗化の促進(P6)		○		
		7 下水道使用料の改定(P6)		○		
		8 下水道使用料の収納率向上(P7)		○		
9 市立病院経営健全化の推進(P7)			○			
⑤ 外郭団体の改革	10 外郭団体の健全経営の促進(P7)		○			
2 定員管理等の適正化と職員の能力開発等			小計(3)	2	1	0
			割合(%)	66.7	33.3	0.0
	① 定員管理等の適正化	11 適正な定員管理の推進(P7)			○	
	② 職員の能力開発と多様な人材の確保	12 職員採用試験の充実(P8)		○		
13 職員研修の充実(P8)			○			
3 公平・透明で市民満足度の高い行政サービスの推進			小計(3)	3	0	0
			割合(%)	100.0	0.0	0.0
	① 事務手続等の簡素化・合理化	14 し尿処理手数料のコンビニ収納(P8)		○		
	② 行政の情報化等の推進			—	—	—
	③ 市民にわかりやすい情報の発信	15 広報こしがやお知らせ版の充実(P9)		○		
16 予算編成状況の公開(P9)			○			

主要推進事項	具体的推進事項	取組名 (カッコ内は当該取組の掲載ページ)	実施状況		
			実施	着手	検討
4 経費の節減・合理化等 財政の健全化	① 経費の節減・合理化 ② 補助金等の整理・合理化 ③ 公共施設の適正配置と徹底活用 ④ 公共施設の長寿命化	小計(10)	9	0	1
		割合(%)	90.0	0.0	10.0
		17 公共下水道施設等の長寿命化(P9)	○ ←●		
		18 広報こしがやお知らせ版の広告収入(P9)	○		
	⑤ 自主財源の徹底確保	19 庁舎広告事業(P10)	○		
		20 市役所駐車場の有料化(P10)	○		
		21 市税の収納率の向上(P10)	○		
		22 国民健康保険税の収納率の向上(P10)	○		
		23 保育所保育料の収納率の向上(P11)	○		
		24 事業系のリサイクルプラザ搬入不燃ごみ処理手数料の改定(P11)			○
		25 入学準備金貸付金償還金の収納率の向上(P11)	○		
		26 その他未収金の収納強化(P11) 税外債権における未収金の収納率の向上(P11)	○		
	合計(26)			23	1
割合(%)			88.5	3.8	7.7

※ ○:当該取組の平成26年度末現在の実施状況を示します。(←●は、前年度からの区分の変更があったものを示しています。)

## (2)実施計画以外

No.	整理番号	取組名	実施年度				
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
1	1-②	事業系ごみ(不燃ごみ)の搬入予約制	●				
2	1-②、4-⑤	屋根貸し太陽光発電事業の実施				●	
3	1-②、4-⑤	使用済小型家電のリサイクルの促進				●	
4	1-③、4-①	緊急通報システムの運営方法の見直し				●	
5	1-③、4-①	越谷駅東口駐車場の利用料金制度の導入				●	
6	3-①	休日の市民課窓口の開設			●		
7	3-③	市公式ホームページの充実			●	●	
8	4-①	市民ガイドブックの協働発行		●			
9	4-①	敬老祝金の見直し			●	効果測定	
10	4-①	老人福祉センター使用者送迎バスの見直し			●	●	
11	4-①	宿泊助成制度の統合				●	
12	4-①	夜間急患診療所の統合				●	
13	4-①、4-⑤	その他広告活用等の拡充		●	●	●	
14	4-⑤	行政財産の使用許可及び貸付による収入確保		●	●	●	

※ ●:当該取組の実施年度を示します。各取組の内容等については、実施年度の実施状況報告書でご覧いただけます。

### 3 個別取組項目

#### 実施状況の区分

- 実施：具体的な取組を実施したもの（継続実施中のものを含む）  
 着手：具体的な取組に向けて着手したもの  
 検討：実施方法等を検討中のもの

#### (1) 実施計画

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
1	1-②	低炭素社会の創造と環境への配慮の徹底	環境経済部 環境政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の施設から排出されるエネルギー使用量(原油換算)を、平成21年度を基準年度として6%削減します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づく全庁的な取組を実施し、エネルギー使用量の削減に努めました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー使用量の削減率(平成21年度使用量を基準)               <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:6.76%削減</li> <li>平成24年度:4.64%削減</li> <li>平成25年度:0.86%削減</li> <li>平成26年度:1.26%削減</li> </ul> </li> <li>※平成23年度に財政的效果を計上               <ul style="list-style-type: none"> <li>23年度効果額:1億248万5,000円 (エネルギー使用量の削減)</li> </ul> </li> </ul>
2	1-②	低炭素社会貢献型機器の導入	消防本部 総務課 建設部 道路総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>(空調機器の更新)</li> <li>大相模分署の老朽空調機器を取り替えて、CO2(二酸化炭素)と経費を削減します。</li> </ul> <p>【平成27年度実施計画計上事業】            (道路照明灯のLED化)            道路照明灯のLED化をリース方式により進め、CO2(二酸化炭素)と経費を削減します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度に冷暖房機器の更新に係る投資的経費等の調査をしました。当該機器の更新により、燃料費及び管理費の削減のほか、CO2排出量の削減等が見込まれますが、導入費用の関係から、平成26年度の更新は見合わせました。</li> <li>工事は平成27年8月から平成28年2月までを予定しています。(対象:主に生活道路の100W以下の道路照明灯約7,800灯)</li> </ul>	検討	<p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>更新費用見込額:約1,060万円</li> <li>更新に伴う経費(燃料費等)削減見込額:約90万円/年</li> </ul> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気料金の削減(約35%削減)</li> <li>維持管理費の削減(約60%削減)</li> <li>CO2排出量の削減(年間約760tの削減)</li> </ul> <p>※LED化が完了する平成28年度より効果</p>

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
3	1-③	障害者就労訓練施設の指定管理者制度の活用	福祉部 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者就労訓練施設しらこばとの管理運営に指定管理者制度を導入し、民間活力の活用と経費削減を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>しらこばと職業センター機能の移設にあたっては、段階的に指導員等の職員を入れ替えました。</li> <li>平成23年4月に指定管理者制度を導入しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>移設に先立ち、段階的に指導員等の職員を入れ替えたことで、利用者やその家族の不安を解消し、スムーズな新体系サービスへの移行を図ることができました。</li> <li>指定管理者制度の導入により、経費削減のほか、これまで以上に障がい者福祉に関する幅広い知識と経験を有する職員が配置され、事業の充実が図れました。</li> </ul> <p>※平成23年度に財政的效果を計上 ・23年度効果額：4,112万円(運営費の削減)</p>
4	1-③	民間保育園の整備促進	子ども家庭部 子ども育成課	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間保育園の整備を支援して、質の高い効率的な保育サービスの提供を行うとともに、待機児童の解消を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や県の補助制度を活用しながら、民間保育園の施設整備費の一部を助成しました。</li> <li>→助成施設数 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度：2施設(定員140人増)</li> <li>・平成24年度：2施設(定員150人増)</li> <li>・平成25年度：3施設(定員91人増)</li> <li>・平成26年度：3施設(定員300人増)</li> </ul> </li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設整備費の削減(市が直接施設整備した場合との比較) <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度：3億108万5,000円</li> <li>・平成24年度：3億113万7,000円</li> <li>・平成25年度：2億6,960万3,000円</li> <li>・平成26年度：6億4,201万4,000円</li> </ul> </li> <li>【参考】 待機児童数の推移(各年度4月1日現在) <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度：41人(一斉入所受付申込者数：1,287人)</li> <li>・平成24年度：33人(一斉入所受付申込者数：1,383人)</li> <li>・平成25年度：35人(一斉入所受付申込者数：1,441人)</li> <li>・平成26年度：29人(一斉入所受付申込者数：1,445人)</li> <li>・平成27年度：28人(一斉入所受付申込者数：1,720人)</li> </ul> </li> </ul> <p>※平成23、24、25年度に財政的效果を計上 ・23、24、25年度効果額：8億7,182万5,000円</p>
						平成26年度財政的效果額	
						642,014 千円	←詳細は15ページに掲載

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等		
5	1-③	子育てサロンの推進	子ども家庭部	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>NPO法人へ子育てサロンを委託し、子育て支援の充実を図りました。</li> <li>つどいの広場はぐはぐ(子育てサロン) <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度に実施日を週3日から週5日へ拡大</li> <li>平成26年度に出張ひろばを開設</li> </ul> </li> <li>みんなのひろばフェリーチェ(子育てサロン) <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度に新規開設</li> <li>平成24年度に出張ひろばを開設</li> <li>平成26年度に家庭訪問型子育て支援(ホームスタート)を開始</li> </ul> </li> <li>児童館子育てサロン <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度に開催時間を3時間から5時間へ延長</li> </ul> </li> </ul>	実施	<p>【参考】 子育てサロン利用人数の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>つどいの広場はぐはぐ…平成22年度:6,136人 平成23年度:7,500人 平成24年度:11,316人 平成25年度:11,083人 平成26年度:12,851人</li> <li>みんなのひろばフェリーチェ…平成23年度:7,160人 平成24年度:7,850人 平成25年度:8,711人 平成26年度:9,619人</li> <li>児童館子育てサロン…平成23年度:28,726人 平成24年度:35,591人 平成25年度:31,870人 平成26年度:30,176人</li> </ul>		
6	1-④	公共下水道における水洗化の促進	建設部	下水道課	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸別訪問による接続指導等を行いました。</li> <li>→接続指導等の件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:1,305件 <ul style="list-style-type: none"> <li>再任用職員による接続指導840件</li> <li>委託業者による接続依頼465件</li> </ul> </li> <li>平成24年度:1,460件 <ul style="list-style-type: none"> <li>再任用職員による接続指導1,010件</li> <li>委託業者による接続依頼450件</li> </ul> </li> <li>平成25年度:1,415件 <ul style="list-style-type: none"> <li>再任用職員による接続指導983件</li> <li>委託業者による接続依頼432件</li> </ul> </li> <li>平成26年度:1,507件 <ul style="list-style-type: none"> <li>再任用職員による接続指導1,067件</li> <li>委託業者による接続依頼440件</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>公共下水道未接続世帯のうち、年間100件の接続を目指し、経営健全化を図ります。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>水洗化世帯の増加による下水道使用料収入の確保</li> <li>→新規改造工事による公共下水道接続件数 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:110件</li> <li>平成24年度:163件</li> <li>平成25年度:146件</li> <li>平成26年度:103件</li> </ul> </li> </ul> <p>※平成23、24、25年度に財政的効果を計上 ・23、24、25年度効果額:244万4,000円</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度財政的効果額</td> </tr> <tr> <td>341 千円</td> </tr> </table> <p>←詳細は15ページに掲載</p>	平成26年度財政的効果額	341 千円
平成26年度財政的効果額									
341 千円									
7	1-④	下水道使用料の改定	建設部	下水道課	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用料(消費税込み)を84円/㎡から105円/㎡に改定し、経営健全化を図ります。</li> <li>平成23年7月1日に下水道使用料の改定を行い、同年9月検針分から新料金を適用しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営の健全化</li> <li>→使用料改定による増収分(改定前(平成22年度)との比較) <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:2億9,948万1,000円</li> <li>平成24年度:6億412万2,000円</li> <li>平成25年度:6億956万1,000円</li> <li>平成26年度:6億7,799万1,000円</li> </ul> </li> </ul> <p>※平成24年度に財政的効果を計上 ・24年度効果額:5億9,209万5,000円(運営費の削減)</p>		



No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
8	1-④	下水道使用料の 収納率向上	建設部 下水道課	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用料の併合徴収業務委託先の越谷・松伏水道企業団と連携を密にして、収納率を向上させます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道使用料滞納者が破産した場合等は、併合徴収から単独徴収に切り替えて交付要求をするなど、下水道使用料の保全・回収に努めています。</li> <li>越谷・松伏水道企業団と定期的に会議を開き、下水道使用料の滞納分の早期収納に向けて連携を図っています。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道使用料の収納率</li> <li>平成23年度：96.06%</li> <li>平成24年度：96.07%</li> <li>平成25年度：96.29%</li> <li>平成26年度：96.62%</li> </ul>
9	1-④	市立病院経営健全化の推進	市立病院 庶務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度までに純収支を黒字にし、経営健全化を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年4月に看護職員を12人増員し、平成23年6月に「入院基本料7対1看護」を取得しました。</li> <li>平成24年4月に看護職員を24人増員し、一層のサービス向上に努めました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>医業収益の増加等により、平成23年度から25年度までの市立病院の収益的収入及び支出は黒字となりました。</li> <li>平成26年度については、公営企業会計制度改正(賞与引当金の計上)の影響(費用増)等により赤字となりました。</li> <li>平成23年度収支決算：2億1,160万円の黒字</li> <li>平成24年度収支決算：2億2,979万円の黒字</li> <li>平成25年度収支決算：3億2,600万円の黒字</li> <li>平成26年度収支決算：7,593万円の赤字</li> </ul> <p>※平成23年度に財政的効果を計上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度効果額：1億4,500万円</li> <li>(「入院基本料7対1看護」による診療報酬の確保)</li> </ul>
10	1-⑤	外郭団体の健全経営の促進	企画部 行政管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>外郭団体に対する出資者等としての適切な関与を図りながら、効率的で効果的な経営を引き続き促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象とする外郭団体の前年度決算状況等を基に、経営状況について点検・評価を行い、当該結果を市ホームページ等で公表しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>外郭団体の経営状況の透明性の確保</li> <li>外郭団体における主体的な経営改革の促進</li> </ul>
11	2-①	適正な定員管理の推進	企画部 行政管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>定員管理の新たな方針を定めて引き続き定員管理の適正化に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年4月までは中核市移行に向けた業務量の精査をはじめ、当面の行政需要の増大等を踏まえた業務体制の調整を関係各部署と行いました。</li> </ul>	着手	<p>【参考】</p> <p>人口1万人当たりの職員数(普通会計) (平成26年4月1日現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>越谷市(特例市)：59.45人(全国特例市40市中18位)</li> <li>全国特例市平均：61.46人</li> <li>全国中核市平均：61.47人</li> </ul>

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
12	2-②	職員採用試験の充実	総務部 人事課	<ul style="list-style-type: none"> <li>複雑化・高度化する行政課題に対応するため、民間企業経験者等を積極的に採用することで、多様な人材の確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人材を確保するため、一般の採用試験に加え、民間企業等の経験者、更には実務経験を有する保育士資格保有者や社会福祉士又は精神保健福祉士資格保有者を対象とした採用試験を実施しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>複雑化・高度化する行政課題に柔軟に対応できる多様な人材の確保</li> </ul>
13	2-②	職員研修の充実	総務部 人事課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の高いニーズに応えられる職員を育成するために、研修の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>階層別研修、専門研修、特別研修、派遣研修及び自己啓発研修の5つの体系により研修を実施しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>複雑化・高度化する行政課題に柔軟に対応できる人材の育成 →研修の効果については、研修後に受講者から提出される「復命書」により定性的な把握に努めています。</li> </ul>
14	3-①	し尿処理手数料のコンビニ収納	環境経済部 リサイクルプラザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>手数料の納付をコンビニエンスストアでも可能にすることで、市民サービスの向上を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度にし尿処理システムを改修し、コンビニ収納に対応した納付書を出力できるようにしました。</li> <li>平成25年度からコンビニ収納を開始しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>利便性の向上 →コンビニ収納利用率 ・平成25年度：40.34% ・平成26年度：48.98%</li> </ul>

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
15	3-③	広報こしがやお知らせ版の充実	市長公室 広報広聴課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ページ数を12から16にすることで、わかりやすい紙面の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度から情報量の増加に対応するため、ページ数を増やす(4ページ増:12→16)とともに、市政情報をわかりやすく伝えるため、写真や図を多く使用するなどの紙面のリニューアルを行いました。</li> <li>平成24年度から紙面の一部カラー化を行い、情報発信力の強化を図りました。</li> <li>平成26年6月号からAR(拡張現実)技術を活用し、スマートフォンと広報紙を連動させた動画配信の試行を開始しました。</li> <li>平成27年2月号からスマートフォンで広報紙を閲覧できるアプリ「i広報紙」で広報こしがやの配信を開始しました。</li> </ul> <p>[関連取組No.18]</p>	実施	<p>【参考】 広報こしがやお知らせ版の感想(市政世論調査より)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「わかりやすい」又は「おおむねわかりやすい」と回答した市民の割合 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:62.4%</li> <li>平成24年度:73.6%</li> <li>平成25年度:68.8%</li> <li>平成26年度:71.1%</li> </ul> </li> </ul> <p>※当該調査は市内在住の18歳以上(平成23～25年度は20歳以上)の男女5,000人(無作為抽出)を対象に実施</p>
16	3-③	予算編成状況の公開	企画部 財政課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度までに予算編成状況を市民に公開することで、予算編成の透明性を向上させ、市民の関心を醸成します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算編成スケジュール、予算編成方針、予算要求概要、市長査定後の状況、新規事業要求状況、新規事業査定状況を市ホームページで公表しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算編成状況の透明性の確保</li> </ul>
17	4-④	公共下水道施設等の長寿命化	建設部 下水道課ほか	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽施設の長寿命化を図ることで、財政負担の軽減と事故防止、更には生活環境の改善を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の下水道長寿命化支援制度を活用しながら、下水道施設の調査や管路改修工事等を行いました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活環境の維持等</li> <li>国庫補助金の活用等による財政負担の軽減</li> </ul>
18	4-⑤	広報こしがやお知らせ版の広告収入	市長公室 広報広聴課	<ul style="list-style-type: none"> <li>増ページ分の広告掲載で、歳入の積極的な確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度からの増ページに伴い、紙面上に広告掲載スペースを確保し、広告掲載を開始しました。</li> <li>平成24年度からの紙面の一部カラー化に伴い、カラー面の広告掲載料を改定(1万円→3万円)しました。</li> </ul> <p>[関連取組No.15]</p>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主財源の確保 <ul style="list-style-type: none"> <li>→広告掲載による収入 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:177万円</li> <li>平成24年度:252万円(23年度比較:75万円増)</li> <li>平成25年度:252万円</li> <li>平成26年度:252万円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> <p>※平成23、24年度に財政的効果を計上 ・23、24年度効果額:252万円</p>

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
19	4-⑤	庁舎広告事業	総務部 総務管理課ほか	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎に有料広告を掲示することで、歳入の積極的な確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年12月から、本庁舎をはじめ北部・南部出張所、総合体育館、市民球場、しらこぼと運動公園競技場及び市立病院の7施設で、モニター(映像機器)及び掲示板による民間広告を有料で開始し、広告料収入の拡充を図りました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主財源の確保 →モニター等の広告放映・掲載による収入 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度:約112万円(4か月分)</li> <li>平成25年度:約336万円</li> <li>平成26年度:約346万円</li> </ul> </li> </ul>
20	4-⑤	市役所駐車場の有料化	総務部 総務管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>南側駐車場を閉庁時(土日、祝日、平日夜間)に有料化することで、歳入の積極的な確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年6月1日から、市役所開庁日の夜間及び閉庁日の南側駐車場の利用を有料としました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用の公平性及び自主財源の確保 →南側駐車場使用料 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度:約353万円(10か月分:10,278台利用)</li> <li>平成25年度:約435万円(13,945台利用)</li> <li>平成26年度:約417万円(14,036台利用)</li> </ul> </li> </ul>
21	4-⑤	市税の収納率の向上	市民税務部 収納課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度までに、収納率を平成21年度比で0.4ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現年度課税分について、早期の滞納処分による滞納繰越移行の抑制と、様々な媒体を活用した納期限の周知・口座振替の推進対策を行いました。</li> <li>新規の滞納者に対する取組強化期間を設け、滞納者数の削減対策を行いました。</li> <li>長期にわたる保全債権について、残債・他の財産等を再度調査し、執行停止処分を含めた債権の整理を行いました。</li> <li>高額滞納者については、滞納額による段階的な管理を行うなど、分割納付の進行管理の徹底を図りました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>市税の収納率 ※( )内は平成21年度比 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:95.88%(0.95ポイント増)</li> <li>平成24年度:96.70%(1.77ポイント増)</li> <li>平成25年度:96.78%(1.85ポイント増)</li> <li>平成26年度:96.84%(1.91ポイント増)</li> </ul> </li> </ul>
22	4-⑤	国民健康保険税の収納率の向上	福祉部 国民健康保険課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度までに、収納率を平成21年度比で0.3ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>きめ細かな納税折衝を行うとともに、年度当初課税発布に併せた特別相談の実施や分納管理を徹底するなど、現年度課税分の収納対策を強化しました。</li> </ul>	実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険税の収納率 ※( )内は平成21年度比 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度:90.04%(1.08ポイント増)</li> <li>平成24年度:90.00%(1.04ポイント増)</li> <li>平成25年度:90.44%(1.48ポイント増)</li> <li>平成26年度:90.76%(1.80ポイント増)</li> </ul> </li> </ul>

No.	整理番号	取組名	所管	計画内容	実施内容	実施状況	効果等
23	4-⑤	保育所保育料の 収納率の向上	子ども 家庭部	子ども 育成課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度までに、収納率を平成21年度比で4.3ポイント向上させ、自主財源の更なる確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話や訪問催告の強化、啓発の工夫をするとともに、積極的に滞納処分を執行しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施</li> <li>・保育所保育料の収納率 ※( )内は平成21年度比</li> <li>・平成23年度:91.68% (3.00ポイント増)</li> <li>・平成24年度:93.61% (4.93ポイント増)</li> <li>・平成25年度:94.96% (6.28ポイント増)</li> <li>・平成26年度:95.55% (6.87ポイント増)</li> </ul>
24	4-⑤	事業系のリサイクルプラザ搬入 不燃ごみ処理手数料の改定	環境 経済部	リサイ クルプラ ザ	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度までに、手数料を現行100円/10kgから210円/10kgに改定し、自主財源の更なる確保を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業系不燃ごみの搬入量が減少していることや、廃棄物減量等推進審議会の審議結果を踏まえ、事業系不燃ごみ処理手数料の改定を平成26年度は見送りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>検討</li> <li>【参考】</li> <li>事業系不燃ごみの搬入量の減少による主な効果</li> <li>・処分諸経費の抑制・削減</li> <li>・機器類の延命化</li> </ul>
25	4-⑤	入学準備金貸付金償還金の 収納率の向上	教育 総務部	教育 総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度までに、現年度分の収納率を平成21年度比で5ポイント、滞納繰越分を同7ポイントそれぞれ向上させます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>督促後履行されない場合、速やかに連帯保証人へ文書催告を行いました。</li> <li>連帯保証人への文書催告後に履行されない場合、臨宅催告を行いました。</li> <li>臨宅催告及び納付相談を実施し、分納や債務承認による時効中断の措置を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施</li> <li>・入学準備金貸付金償還金の収納率 ※( )内は平成21年度比</li> <li>・平成23年度</li> <li>・現年度分:79.25% (0.14ポイント増)</li> <li>・滞納繰越分:25.44% (12.64ポイント増)</li> <li>・平成24年度</li> <li>・現年度分:84.39% (5.28ポイント増)</li> <li>・滞納繰越分:29.19% (16.39ポイント増)</li> <li>・平成25年度</li> <li>・現年度分:89.53% (10.42ポイント増)</li> <li>・滞納繰越分:24.23% (11.43ポイント増)</li> <li>・平成26年度</li> <li>・現年度分:83.87% (4.76ポイント増)</li> <li>・滞納繰越分:24.95% (12.15ポイント増)</li> </ul>
26	4-⑤	その他未収金の 収納強化  【平成23年度実 施計画計上事 業】 税外債権にお ける未収金の 収納率の向上	各種 未収金	債 権 所 管 課	<ul style="list-style-type: none"> <li>金銭債権の未収金の収納率を向上させます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【給食課】</li> <li>自主財源の確保及び納入者との公平性を図るため、常に学校との連携を図りながら徴収に努めました。</li> <li>【収納課】</li> <li>平成23年12月に「越谷市債権管理条例」を制定し、債権の“適正管理”に係る環境を整えました。</li> <li>平成24年7月に「税外債権の回収に係る事務移管基準」を制定し、債権所管課を対象に説明会を実施しました。また、一部所管課と移管を前提としたヒアリングや債権所管課の困難事案に対しては合同で臨宅催告を行ったほか、公課債権所管課を対象とした差押事務等の説明会などを実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施</li> <li>【給食課】</li> <li>学校給食費の収納率 ※( )内は平成21年度比</li> <li>・平成23年度:99.31% (0.18ポイント増)</li> <li>・平成24年度:99.42% (0.29ポイント増)</li> <li>・平成25年度:99.39% (0.26ポイント増)</li> <li>・平成26年度:99.48% (0.35ポイント増)</li> <li>【収納課】</li> <li>税外債権の収納率 ※( )内は平成23年度比</li> <li>・平成24年度:95.61% (0.58ポイント増)</li> <li>・平成25年度:95.63% (0.60ポイント増)</li> <li>・平成26年度:95.55% (0.52ポイント増)</li> </ul>

## (2) 実施計画以外

No.	整理番号	取組名	所管	実施内容	効果等
1	1-② 4-⑤	屋根貸し太陽光発電事業の実施	環境政策課 環境経済部	・民間事業者に太陽光発電設備の設置場所として市内小・中学校7校9棟の屋根(屋上)を有料で貸し出しました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低炭素社会の推進</li> <li>・自主財源の確保</li> <li>・停電対策の強化</li> </ul> →災害発生などの緊急時に当該設備で発電した電気を非常用電源として使用できるようにしました。  ※この取組による財政的効果については、27年度の実績等を踏まえて検証します。
2	1-② 4-⑤	使用済小型家電のリサイクルの促進	リサイクルプラザ 環境経済部	・携帯電話やデジタルカメラなどの小型家電の回収に取り組み、リサイクルの促進と自主財源の確保に努めました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・循環型社会の推進</li> <li>・自主財源の確保</li> </ul> →回収品の売り払いによる収入 ・平成26年度:54万8,000円  平成26年度財政的効果額 <b>548 千円</b> ←詳細は16ページに掲載
3	1-③ 4-①	緊急通報システムの運営方法の見直し	福祉推進課 福祉部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで消防署に直接通じていた緊急通報システムを民間のコールセンター方式に変更するなどの見直しを図り、サービス内容と費用対効果の向上に努めました。</li> </ul> ※緊急通報システムは、ひとり暮らしの高齢者で所定の条件を満たした方に専用通報機(電話分離型)とペンダントを貸与し、利用者が急病や怪我などの緊急時に、ペンダントの通報ボタンを押すことで、市が委託している民間のコールセンターにつながり、緊急を要する場合にはコールセンターより消防本部に救急車等の出動を要請し、救助が図られるシステムです。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経費の節減・合理化</li> <li>・誤報の抑制による救急体制の確保</li> <li>・見守り等の強化</li> </ul> →看護師等の資格を有する者が対応し、通報のみでなく健康相談もできます。また、月1回コールセンター側から安否確認があります。  ※この取組による財政的効果については、27年度の実績等を踏まえて検証します。
4	1-③ 4-①	越谷駅東口駐車場の利用料金制度の導入	市街地整備課 都市整備部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年4月から越谷駅東口駐車場に利用料金制度を導入し、経費の節減・合理化等を図りました。</li> </ul> ※利用料金制度とは、駐車料金を指定管理者の収入とする代わりに、指定管理者はその収入で駐車場の管理経費を賄うという制度です。損失が生じた場合であっても市で補填は行いません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス内容の向上等</li> <li>→管理経費を超える収入は指定管理者の収益にもなるため、増収に向けてサービス内容を向上するなどの経営努力が期待できます。</li> <li>・経費の節減・合理化</li> </ul> 【参考】 越谷駅東口駐車場の収支状況 (駐車場収入と駐車場管理経費との差額) ・平成24年度:約2,153万円の赤字 ・平成25年度:約1,512万円の赤字 ・平成26年度:約345万円の赤字(市の損失補填なし)

No.	整理番号	取組名	所管	実施内容	効果等			
5	3-③	市公式ホームページの充実	市長公室 広報広聴課	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな写真画像エリアを配置し、市の施策や催しのお知らせなどを5秒間隔で切り替えて表示できるようにしました。</li> <li>日本工業規格(JISX8341-3:2010)のウェブアクセシビリティ対応試験を実施し、達成等級AAIに準拠しました。</li> </ul> <p>アクセシビリティ…高齢者や障がい者など年齢的、身体的条件に関わらず、誰でも必要とする情報に簡単にたどり着け、利用できること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信力の強化 →ホームページの閲覧数 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年度:11,470,390件 (内、スマートフォン専用サイト閲覧数:1,182,952件)</li> <li>平成26年度:12,355,147件 (内、スマートフォン専用サイト閲覧数:1,823,736件)</li> </ul> </li> </ul>			
6	4-①	敬老祝金の見直し	福祉部 福祉推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年度から77歳の敬老祝金を廃止し、70歳に贈呈していた記念品を77歳に変更しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の節減・合理化</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度財政的効果額</td> <td rowspan="2">←詳細は16ページに掲載</td> </tr> <tr> <td>59,403 千円</td> </tr> </table>	平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載	59,403 千円
平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載							
59,403 千円								
7	4-①	老人福祉センター利用者送迎バスの見直し	福祉部 福祉推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成26年6月から往路(行き)分については自己負担で、復路(帰り)分については当日限りのバス利用券の発行に変更しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の節減・合理化</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度財政的効果額</td> <td rowspan="2">←詳細は16ページに掲載</td> </tr> <tr> <td>19,118 千円</td> </tr> </table>	平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載	19,118 千円
平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載							
19,118 千円								
8	4-①	宿泊助成制度の統合	福祉部 国民健康保険課	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで行っていた全国の契約保養所(年度中2泊まで助成可)と市の指定保養所(年度中何泊でも助成可)の2種類の宿泊助成制度を統合し、経費の節減と合理化を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の節減・合理化 →助成を全施設を通して年度内2泊までに統一(国民健康保険及び後期高齢者医療)</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度財政的効果額</td> <td rowspan="2">←詳細は16ページに掲載</td> </tr> <tr> <td>2,099 千円</td> </tr> </table>	平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載	2,099 千円
平成26年度財政的効果額	←詳細は16ページに掲載							
2,099 千円								

No.	整理番号	取組名	所管	実施内容	効果等
9	4-①	夜間急患診療所の統合	保健医療部 地域医療課	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年3月に「小児夜間急患診療所」と「成人夜間急患診療所」を保健所内に移転統合し、新たに「夜間急患診療所」を設置することによって、効率的かつ効果的な運用と利便性の向上を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の節減・合理化</li> </ul> <p>※この取組による財政的効果については、27年度の実績等を踏まえて検証します。</p>
10	4-① 4-⑤	その他広告活用等の拡充	関係各課	<p>(広告入り封筒の無償提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種証明書の交付用窓口封筒等(市民課ほか)に、民間事業者から無償提供を受けた広告入り封筒を活用し、封筒作成に係る経費の削減を図りました。</li> <li>(大袋駅自由通路を活用した広告事業の実施)</li> <li>大袋駅自由通路に有料広告を掲示し、新たな財源の確保を図りました。</li> <li>(雑誌スポンサー制度の運用開始)</li> <li>越谷市立図書館等に配架する雑誌のカバー等を広告スペースとして活用し、民間企業等に情報発信の場を提供するとともに、新たな財源の確保を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経費の削減 →窓口封筒等の無償提供枚数(平成26年度新規分):3万3,000枚</li> <li>財源の確保 →大袋駅自由通路広告料:77万7,280円 →雑誌スポンサー制度広告料:2万3,040円</li> </ul> <p>平成26年度財政的効果額 <b>967 千円</b> ←詳細は17ページに掲載</p>
11	4-⑤	行政財産の貸付による収入確保	企画部 財産管理課	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たに自動販売機7台分の設置場所を貸し付け、歳入の積極的な確保等を図りました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主財源の確保 →自動販売機設置場所の貸付による収入(7台分):658万円</li> <li>利便性の向上 →自動販売機設置場所を貸し付けるにあたり、飲料の販売価格の割引と災害機能(災害時の無料提供等)を備えた自動販売機の設置等を条件にしました。</li> </ul> <p>平成26年度財政的効果額 <b>6,580 千円</b> ←詳細は17ページに掲載</p>



## 4 財政的効果額一覧(平成26年度実績)

平成26年度における取組項目等の財政的効果額は、実施計画によるものが6億4,235万5,000円、実施計画以外によるものが8,871万5,000円、合計で7億3,107万円となりました。

### (1)実施計画

No.	個別取組項目のNo.	整理番号	取組名	所管	効果額 (①+②-③)		効果			
1	4 (P5掲載)	1-③	民間保育園の整備促進	子ども家庭部	子ども育成課	642,014 千円	☞ 施設整備費の削減 (市が直接施設を整備した場合との比較)			
							(内訳)	①経費削減	760,493 千円	建物の建設費(3施設分)
								②歳入確保	0 千円	
								③投入経費	118,479 千円	民間保育園への補助金(3施設分)
2	6 (P6掲載)	1-④	公共下水道における水洗化の促進	建設部	下水道課	341 千円	☞ 使用料収入の確保			
							(内訳)	①経費削減	0 千円	
								②歳入確保	1,329 千円	新規改造工事接続分(103件分)の使用料収入
								③投入経費	988 千円	公共下水道水洗化促進業務に係る委託料(委託業者による接続依頼)

実施計画 財政的効果額合計 (I)      642,355 千円

## (2)実施計画以外

No.	個別取組項目のNo.	整理番号	取組名	所管	効果				
					効果額 (①+②-③)				
1	2 (P12掲載)	1-② 4-⑤	使用済小型家電のリサイクルの促進	環境経済部 リサイクルプラザ	☞ 自主財源の確保				
					548 千円	(内訳)	①経費削減	0 千円	
							②歳入確保	548 千円	回収品の売り払いによる収入
							③投入経費	0 千円	
2	6 (P13掲載)	4-①	敬老祝金の見直し	福祉部 福祉推進課	☞ 経費の削減				
					59,403 千円	(内訳)	①経費削減	67,125 千円	見直しによる経費(人件費、届出書郵送費等)削減額 敬老祝金費(77歳)、敬老記念品代(70歳)
							②歳入確保	0 千円	
							③投入経費	7,722 千円	敬老記念品代(77歳)
3	7 (P13掲載)	4-①	老人福祉センター 使用者送迎バスの見直し	福祉部 福祉推進課	☞ 経費の削減				
					19,118 千円	(内訳)	①経費削減	19,118 千円	老人福祉センター送迎委託料(平成25年度-平成26年度)
							②歳入確保	0 千円	
							③投入経費	0 千円	
4	8 (P13掲載)	4-①	宿泊助成制度の統合	福祉部 国民健康保険課	☞ 経費の削減				
					2,099 千円	(内訳)	①経費削減	2,099 千円	保養所利用助成金(国民健康保険及び後期高齢者医療) (平成25年度-平成26年度)
							②歳入確保	0 千円	
							③投入経費	0 千円	

No.	個別取組項目の No.	整理 番号	取組名	所管	効果				
					効果額 (①+②-③)				
5	10 (P14掲載)	4-① 4-⑤	その他広告活用等 の拡充	関係各課	☞ 経費の削減及び自主財源の確保				
					967 千円	(内訳)	①経費削減	167 千円	(広告入り封筒の無償提供) 印刷製本費(窓口用封筒:3万枚、通知書用封筒:3,000枚)
							②歳入確保	800 千円	(大袋駅自由通路を活用した広告事業の実施) 大袋駅自由通路の広告料収入 (雑誌スポンサー制度の運用開始) 雑誌スポンサー制度の広告料収入
							③投入経費	0 千円	
6	11 (P14掲載)	4-⑤	行政財産の貸付に よる収入確保	企画部 財産管理課	☞ 自主財源の確保				
					6,580 千円	(内訳)	①経費削減	0 千円	
							②歳入確保	6,580 千円	自動販売機設置場所の貸付による収入(7台分)
							③投入経費	0 千円	

実施計画以外 財政的効果額合計 (Ⅱ) 88,715 千円

平成26年度財政的効果額合計 (Ⅰ+Ⅱ) 731,070 千円

## 5 取組別財政的効果額累計

### (1) 実施計画

単位:千円

整理番号	取組名	所管課	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
1-②	低炭素社会の創造と環境への配慮の徹底	環境政策課	102,485	-	-	-		102,485
1-③	障害者就労訓練施設の指定管理者制度の活用	障害福祉課	41,120	-	-	-		41,120
1-③	民間保育園の整備促進	子ども育成課	301,085	301,137	269,603	642,014		1,513,839
1-④	公共下水道における水洗化の促進	下水道課	451	1,109	884	341		2,785
1-④	下水道使用料の改定	下水道課	-	592,095	-	-		592,095
1-④	市立病院経営健全化の推進	庶務課	145,000	-	-	-		145,000
4-⑤	広報こしがやお知らせ版の広告収入	広報広聴課	1,770	750	-	-		2,520
4-⑤	庁舎広告事業	総務管理課ほか	-	-	3,361	-		3,361
実施計画 計			591,911	895,091	273,848	642,355		2,403,205

### (2) 実施計画以外

整理番号	取組名	所管課	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
1-② 4-⑤	使用済小型家電のリサイクルの促進	リサイクルプラザ	-	-	-	548		548
4-①	市民ガイドブックの協働発行	広報広聴課	-	10,900	-	-		10,900
4-①	敬老祝金の見直し	福祉推進課	-	-	-	59,403		59,403
4-①	老人福祉センター使用者送迎バスの見直し	福祉推進課	-	-	3,648	19,118		22,766
4-①	宿泊助成制度の統合	国民健康保険課	-	-	-	2,099		2,099
4-① 4-⑤	その他広告活用等の拡充	関係各課	-	703	1,776	967		3,446
4-⑤	行政財産の使用許可及び貸付による収入確保	財産管理課ほか	-	8,443	3,771	6,580		18,794
実施計画以外 計			-	20,046	9,195	88,715		117,956

財政的効果額 累計	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	計
	591,911	915,137	283,043	731,070		2,521,161